元気とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」ト五十嵐　勉　　平成23年12月19日　第542号「週刊五十嵐レポート」

社長の教育戦略

12月13日（火）、錦糸町のすみだ産業会館にて竹田陽一＆町コン五十嵐のジョイントセミナーがありました。テーマは「社長の教育戦略」。

社員の教育計画を立てるには、組織対策の全体像を押さえておく必要があります。

①仕事に対する人の配分。粗利益に直結する営業とそれを支援する管理にどのように配分すると経営力が最も強くなって業績向上に結びつくか。

②役割の分担。誰を部長、課長、戦術係にするか。

③教育・訓練。役割をきめたらどうしなさい→教育・訓練

④処遇、賃金制度、昇進。

上記のウエイト付けは①53%、②27%、③14%、④7%　。

仕事に対する配分や役割の分担を間違えたら、いかに教育訓練を行っても、賃金体系を変えても、会社の業績は良くならない。人の配分と役割分担のウエイトが高い。これらを一言では「適材適所」といいます。その上で、社員の教育・訓練が必要になってきます。

教育効果＝社員の素質×教材の質×教育回数

学校教育は教科書が出来上がったことによって飛躍的に学力が伸びました。同じように社員の教育には、会社の規模にあった教材（教科書）が重要になります。教材の1つは本。本は安価で最も利用しやすい教材。但し、良いものは100冊に1冊程度。根気よく探すことが大事。

教育にも独自性が必要とされています。たんに外部のセミナーに社員を行かせても身につかない場合が多い。社長自ら教材を作ることも差別化になります。

あとは教育回数を増やしていくこと。教育は根気です。

ちょっと気になる出来事

12月17日（土）、㈱中央会・経営教育センター主催で「町コン五十嵐の2011年・第2回ベトナム経済視察報告会」を開催しました。

当たり前のことですが、人前で話をするということは、一番自分が勉強になります。

人前で話をするには、シナリオをつくります。ポイントを絞ります。伝えたい事を再度調べなおします。そして練習をします。

ベトナムに関していうと、製造拠点としてのベトナムと国内販売の成長する市場としてのベトナムがあります。

いろいろな障壁があります。まずは日本ではないということ。異国であること。日本の常識が常識ではないということ。但し、日本のすばらしいところを移植していくこと。それは５S。「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躾」。そして「和」と「柔」。これらが日本の長所。日本的経営はベトナムでも通じします。

一口メモ　成功の秘訣

健全な「うぬぼれ」が自分の力を１００%発揮させる

●自分の限界は広げられる。
●自分の間違いや欠点は改善できる。
●自分の未熟な技術や経験は充実させることができる。
●「神と組めば百人力」と信じれば恐怖心を克服する勇気が生まれる。
●自分の不完全さは人間である証拠だと割り切って自分を卑下したりしない。

自分を高く評価し、未来を信じる気持ちがなければ、積極思考は生まれない。今日の自分を認めてはじめて、明日の自分を信じられるのだ。自己肯定は、積極思考を構築する工事の青写真の大切な一部分だと言える。

ロバート・シュラー著「いかにして自分の夢を実現するか」（三笠書房）

●週刊五十嵐レポート　毎週月曜日発行
●町コン経営塾「会社成功塾」　毎週日曜日、月曜日 午前10時～12時。
●町コン・ランチェスタービジネスセミナー　毎月東京・大阪開催
㈱五十嵐コンサルティングオフィス　〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5
TEL03-3659-7703　Fax03-3659-7077　tigaras@attglobal.net